

研究委員会設立趣意書

2016年2月1日理事会承認

【研究委員会名】

非線形現象の高性能数値解析技術研究委員会

(1) 設立趣意

コンピュータ技術の急速な発展によって、これまでスーパー・コンピュータでなければ不可能とされていた数百万から数千万自由度をもつ超大規模シミュレーションもパソコンで取り扱うことが可能となってきた。それに伴い、数値解析技術は自然科学や工学に応用されることにより、その適用範囲を大幅に広げつつある。その反面、解析対象がますます複雑化、高次元化、大規模化する傾向にあるため、高速解法、高精度解法の開発が望まれている。本研究委員会では、自然科学や工学に現れる非線形現象の本質を抽出し、その高性能数値解析技術を開発することを目的とする。この目的を達成するため、物性物理学、プラズマ工学、数値電磁気学、数値解析学及び計算科学等の分野の専門家を年に数回招集し、相互に議論を行うことにより非線形問題を掘り下げてゆく。さらに、JSST 年次大会において、本委員会所属メンバーによるオーガナイズド・セッションを立ち上げ、研究成果を広く一般に発信してゆく。

(2) 研究分野

- ・自然科学や工学に現れる非線形現象の検討
- ・非線形現象に対する高性能数値解析技術の開発

(3) 活動内容及び頻度

- ・年数回の研究会の開催を行う。
- ・JSST 年次大会で OS を企画する。
- ・学会誌において小特集を企画する。

(4) 研究会参加資格

開催する研究会への参加は学会員の資格を問わないこととする。

(5) 研究会告知・参加方法

研究会開催の都度に参加を募る。

学会ホームページ > 研究委員会に随時情報を掲載。

(6) 設立時構成員

役職	氏名	所属機関
委員長	中村浩章	核融合科学研究所
副委員長	神谷淳	山形大学
副委員長	生野壮一郎	東京工科大学
幹事	齋藤歩	山形大学
幹事	齋藤誠紀	釧路工業高等専門学校（現山形大学）